

Vories
cure&care



ヴォーリス
だより

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
三ッ浪 健一
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>

2015年(平成27年)8月1日 第98号

「理事長就任について」

公益財団法人近江兄弟社代表理事（理事長） 三ッ浪 健一



2015年6月18日付けで理事長に就任しました。公益財団法人近江兄弟社は2012年（平成24年）4月1日に設立され、その初代理事長の周防正史先生は、当院の管理者および院長をも併任され、精力的に公益財団法人事業を推進してこられました。この度、当院の院長に専念し、本年10月1日から施行される医療事故調査制度や、2025年の医療提供体制を示す都道府県の「地域医療構想」、即ち入院病床の削減・再編成などに対応した最適病院運営を目指されることになりました。これに伴い、囃らずも、理事長および管理者を拝命することとなりました。

改めて経歴を述べますと、私は1973年に京都大学医学部を卒業し、京大病院内科と麻酔科で研修した後、1975年から3年間、静岡県立中央病院循環器科に勤めました。その後は、1978年4月から2014年3月までの36年間、滋賀医科大学で勤務しました。はじめの20年間は、第一内科（現在の呼吸循環器内科）で心血管病の研究、教育、診療を行いました。循環器内科診療の対象の多くは高齢者ですが、心血管病が治っても、元気に成れない方をよく見かけました。全人的な対応が必要と考え、1998年からの16年間は、附属病院に新設された総合診療部に移り、臓器別医療では解決できない問題に非選択的・包括的に対応できる総合診療医を目指しました。しかし、基本的に専門的高度医療を目指す大学病院においては、それが困難であることを痛感しました。このため、定年退職後の2014年4月から、地域包括ケアに少しでも貢献できることを願って、当院の院長補佐に着任しました。

公益財団法人近江兄弟社は、キリスト教の聖旨に従って福音を宣伝し、キリスト教を模範とし、その隣人愛をもって伝道、教育、保健、医療、福祉、厚生等の諸事業を行い、社会に寄与することを目的としています。この目的達成のために、1) キリスト教伝道事業、2) 病院の経営及び保健医療事業、3) 介護サービス関連事業、4) 訪問看護事業、5) 障害福祉サービス関連事業、6) 創立者ウィリアム・メレル・ヴォーリス等に関連する研究及び顕彰事業並びに遺品・史料の保存・管理、7) 納骨堂の管理運営、8) 奨学資金の貸し付け、給付事業、9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業を実施しています。今後少なくとも30年間は、世界最先端の超高齢化社会における後期高齢者の包括ケアの充実が、保健医療福祉領域の最優先事項となります。当公益財団法人を構成する本部事務局、ヴォーリス記念病院、在宅部門（訪問看護ステーションヴォーリス、ホームヘルパーステーションヴォーリス、ヴォーリス居宅介護支援事業所）およびヴォーリス老健センターが一体となって、ウィリアム・メレル・ヴォーリスの創立精神を継承し、隣人愛と奉仕の精神を原点として、ホスピスケアや在宅ケアを含め、心のこもった地域包括ケアシステムの中心を担えるよう、日々努力していきたいと考えておりますので、皆さん、どうぞよろしくお願い致します。

**敷地内全面禁煙です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

今
月
の
聖
句

主はわたしの救いとなってくださった。

旧約聖書 出エジプト記 15章2節

チャプレン 安部 勉



8月を迎えました。戦後70年、一つの節目としてこの月、広島、長崎での原爆投下の日、そして「敗戦の日」を迎えようとしています。直接経験された方が少なくなる中、戦争の実感が薄れゆくことに多くの人が危機感を抱いています。

一方、国会では新たな法案、集団的自衛権を容認する法案を巡って審議が続いています。皆さんがこの原稿を読まれる頃、この法案が成立に向かっているのでしょうか。この法案の成立に多くの国民が不安を覚えるとの世論調査もありました。一方、この世界情勢の中で現実的な対応をすることが重要だと考える方もおられます。それぞれ考え方の違いがあることは自然なことだと考えます。その中で憂慮すべき発言が国会議員からされています。それはマスコミへの「圧力」ともとれる発言を繰り返していることです。この集団的自衛権の法案審議や沖縄辺野古への基地移転に触れて報道が偏向しているマスコミは圧力を与えよう、受けても当然だ、との発言に驚きを禁じえません。

私は病院の機関誌ではあっても多くの方に読んでもらうことを前提に書いていることに自覚と責任を持つものです。「言論の自由」が保証されている中であって「書かない方が良い」と圧力を受けることを願いません。異論反論は言論を通してされるべきなのです。

聖書、いわゆるキリスト教の考え方からみて「旧約」聖書と呼ばれる聖典はユダヤの人々の「歴史」の流れを描きます。「歴史」とは単に時系列に出来事を記録することに留まらず「ユダヤ人として大切にすること」の集大成と言えるでしょう。法的なこと、文

学的な歴史観、人間観、神からみた人間のあり方、神に従えない人間の愚かさなど「人間とは何か」と問われているかのようです。時に「平和」とは正反対の言動に困惑することもあります。一方、奴隷状態の中であって悲しみや嘆きに満ちた言葉が連なります。ユダヤの人々の歴史は民族が離散する悲しみを持つ民であると共に自分たちの権利を守るためには頑なに無情な行為をも辞さないように思います。

今月の聖書の言葉の背景には次のような出来事がありました。

ユダヤの民がエジプトから脱出イスラエルへと向かう途上、海に遮られました。ユダヤの民の後ろにはエジプトの軍隊が迫っていました。行く手を失ったユダヤの民に神さまは海を割って道を備えたのです。そしてユダヤの民が渡り終わった時、再び道は閉ざされエジプトの軍隊は追えなくなりました。その出来事にユダヤの民が賛美の歌を捧げたのです。その喜びの告白が今月の言葉です。

史実として受け止める方もおられます。なお今、私たちがこの聖書の言葉を通して心に留めたいのは希望を見失うような中であって神さまは道を備えて下さるという「信頼」ではないでしょうか。ユダヤの民はその後も決して順調に帰還したわけではありません。常に神さまへの懐疑や不安を抱えつつも、なお、「信頼」し続けること。その「信頼」はイエス様への信仰へと引き継がれていくのです。そして神さまはヴォーリスにもその道を備えられ、私たちはその意思を引き継ぎ未来へと歩み続ける者として今、ここにあるのです。

在宅サービス部門だより

一年が過ぎて

ホームヘルパーステーションヴォーリス 米山 恭代



介護の仕事をするのもまったくのはじめてで、不安と覚悟の気持ちで毎日が過ぎ、あっという間に一年が経とうとしています。

ヘルパーという仕事は毎日大変ですが、様々なサービスをするにも責任もあり時間との闘いでもあります。嫌になる事も困った事もありますが、所長をはじめ先輩方が明るく温かな方ばかりなので、時には指導していただき、時には愚痴を聞いていただきながら仕事をさせていただいています。利用者さんにも家族さんに

も助けられて楽しいひと時を過ごすことも多いです。

ヘルパーになった動機は、前職場の同僚から声をかけてもらった事と資格を取得するための実習にお伺いした時に所長のケアを見学させて頂いた時に惚れ込んでしまった事です。(所長には内緒ですが・・・) まだまだ知識も技術も未熟な私ですが、いろいろな方々に支えられながら笑顔を届けられるように今後も頑張っていきたいと思っています。





ヘルシークッキング 8月

ささみのオランダ揚げ



エネルギー 172kcal タンパク質 11.7g 脂質 7.4g (1人分)

★材料 1人分

- ・ ささみ 2腹
- ・ 土生姜 5g
- ・ 砂糖 大さじ1杯弱
- ・ 酢 大さじ約1杯
- ・ 醤油 3cc
- ・ 塩、こしょう、片栗粉、サラダ油（揚げ油）適量



★作り方

- ① ささみは筋を取り除き、食べやすい大きさに切り、塩、こしょうをして片栗粉をまぶしておく。土生姜は針生姜にしておく。
- ② 鍋に砂糖、酢、醤油を入れ、火にかけて砂糖を完全に溶かし、荒熱がとれたら針生姜を入れておく。
- ③ 揚げ油を熱し、①のささみを揚げ、熱いうちに②に浸し、味を含ませる。
- ④ 器に盛り付け、針生姜と一緒に戴きます。

最近、「ロコモ」という言葉を耳にすることが多くなってきました。ロコモとはロコモティブシンドロームの略称で、運動器（膝、腰など）に障害が生じ、歩行や日常生活に支障を来し要介護になるリスクの高い状態になることをいいます。元気で長生きは誰しもの願いであり、ロコモの予防は大切です。予防対策には、骨、関節のケアが注目されていますが運動器障害の改善には「筋肉」が重要な働きを担っています。筋肉量を維持していくには運動・休息・栄養の3本柱が大切で、毎日の食事では筋肉に効果的な動物性蛋白質をしっかり摂りましょう。中でも特に必須アミノ酸のロイシンは筋タンパク合成を促す司令塔がありロコモ予防に注目の栄養成分です。肉類、魚類、豆類、チーズ類はロイシンを豊富に含む良質な蛋白質があり、今回ご紹介した材料のささみは脂肪分も少なく、ダイエット中の方にもお奨めです。暑い時期ですので酢を使ってさっぱりと仕上げ、

冷やして食べても美味しいです。最後に、メタボもロコモも予防は食にあり。「食事9ヶ条」で健康に過ごしましょう！

1. 過食や小食を抑えて、標準体重を維持しましょう
2. 毎食、主食・主菜・副菜を食べ、毎日牛乳と果物を摂りましょう
3. 魚類、大豆製品の摂取量を増やしましょう
4. 野菜、果物、未精製穀物、海藻類を積極的に摂りましょう
5. 牛乳・乳製品を積極的に摂りましょう
6. 塩分は控えましょう
7. アルコールは飲み過ぎない
8. 高機能食品、サプリメントを上手に使いましょう
9. 1日3回、規則正しく、良く噛んで、美味しく楽しく食べましょう

健康について

2病棟 久保田 敬人



僕は身体的な健康と精神的な健康のふたつが密接に関係していると思います。例えば、落ち込んでいる時や緊張している時、不安が大きくなると腹痛や胃が痛むことがあります。下痢や呼吸が苦しくなる症状があります。また、腹痛や風邪を引いていないのに節々が痛くなるということがあります。僕自身も同じ経験があります。もう一つは、テレビなどで笑うことで身体の免疫力が伸び、病気の進行が遅くなるというのを聞きました。

病気になり気分が落ち込んでいると、食欲が減ってしまい栄養が偏り、身体を動かすことが辛くなり、今まで普通にしてきたことが出来なくなる辛さも重なり、病気を治す意欲がなくなっていくます。精神的な健康が悪くなるとそれが身体に伝達し、健康が悪くなり、また反対

に精神的な健康が良い方向に良くなると、悪くなっている身体に好影響をもたらすことがわかります。このように気持ちや感情といった「心」が身体的な健康に及ぼす影響や効果はとても大きいと考えました。

僕自身もこうして健康で過ごしていただけるのも精神面と身体面の両方が「健康」であるということなのだと思えます。精神面と身体面の二つがバランス良く健康であることが本当の「健康」なのだと感じると共に、今こうして二つの健康によって過ごせている日常に幸せを噛み締めながら、ケアしていく患者さん達にも二つの健康を良くしていけるように努めていきたいです。



報告1

リモモニター会に参加して

3病棟 村上 美香



第41回リモモニター会が7月4日に開催されました。新しいモニターさんを2名迎え、私はモニター委員新メンバーとして、参加させて頂きました。改めて、モニターさんの貴重なご意見を頂き、モニターさんに支えられている病院であることを感じました。

リモモニター会では、まず各事業所の近況報告があり、病院、老健、在宅の状況を共有しました。次にすこやかフェスタの企画の意見交換をしました。2年前のすこやかフェスタの反省をもとに、レイアウトやアンケートの協力をしていただきやすい工夫や介護予防的な視点での意見など、活発な発想豊かなご意見を頂きました。今後実行委員が中心となり、具体的に活動し企画、実行

していく事になりますが、貴重なご意見を取り入れ、よりよいすこやかフェスタになるよう活動していきたいと思います。最後にフィットネスの久保さんより「自分で出来るロコモティブシンドローム診断」「運動中の水分補給の仕方」と体操というテーマでご講義頂きました。自分の診断をして、体操をしながら体を動かし、リラクセス出来る時間を過ごせました。

これから暑い夏本番を迎えます。水分補給をしっかり体調管理していきたいと思います。今後もモニター委員として、モニターさんと連携、共有を深めながら活動し役割が果たせるようにしていきたいと思います。

報告2

医療懇談会開催

企画渉外課 大南 真人



7月9日、開業医の先生方との医療懇談会がヴォーリス記念病院研修室で開催されました。

当院の三ツ浪管理者が「訪問診療の現状と今後の課題」、周防院長が「レスパイト入院の症例と紹介」というテーマで各々プレゼンされました。

二つのテーマを議題とした開業医の先生方との意見交換の時間では、これからの医療制度、この東近江圏内の地域医療、ヴォーリス記念病院への期待等、様々なご意見を頂戴し、有意義に行われました。地域住民の方々が安心できる地域医療を

目指してどうして行けば良いのか全員が真意に思考し、短い時間でしたがとても大切な時間と感じました。

最後に、当院の今後の役割（在り方）について、地域のニーズとかみ合わせつつ、開業医の先生方の意見を伺いながら、当院で出来る事・当院だからこそ出来る事を模索し、推進して行きたいと、澤谷事務長が閉会の挨拶をして懇談会が終了致しました。

報告3

第227回 ミュージックタイム

さる2015年6月27日、「第227回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

6月のミュージックタイムには去る7月5日、日野町わたむきホールで開催された「オーケストラ ムジカ チェレステ」演奏会のメンバーである中川彩さんをお迎えしてフルートの演奏を堪能しました。普段は東京芸大で学びつつ演奏活動をされています。滋賀県出身の若々しい演奏に皆さん心から喜んでおられました。



退院

アンケート

ご報告

2015年4月～6月分
(4月2日～7月1日)

I、対象患者

アンケート回答者：95名

病棟別

| 1病棟 | 2病棟 | 3病棟 | ホスピス | 無記 | 合計 |
|-----|-----|-----|------|----|----|
| 71 | 13 | 4 | 7 | | 95 |
| 75% | 14% | 4% | 7% | 0% | |

II、年齢分布

| 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 90代 | 100代 | 無記 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|----|
| | 2 | 6 | 9 | 12 | 26 | 29 | 9 | | 2 |
| 0% | 2% | 6% | 9% | 13% | 27% | 31% | 9% | 0% | 2% |

III、＜看護師の働きについて＞良いとおもわれた

ことがありましたらお書き下さい。

- ・とてもよい方で幸せでした（2）
- ・ころよく入院を受け入れて下さいました（1）
- ・ていねいにして下さいました（1）
- ・とても気持ちのよい対応をして頂きました（1）
- ・しっかり対応されました（1）
- ・無理ばかり言っていたにもかかわらず笑顔で接して下さいました。（1）
- ・声かけなど充分に頂きました。（1）
- ・ピンポンを鳴らしたらすぐ来てくれました（ホ）
- ・夜中でも患者に対して親切にお世話されている方々、ご苦労さまです。
- ・医師に代り、いろいろお願いしました（1）
- ・明るい人でした。いつも気を使ってもらいました。退院後の事を相談しました（ホ）
- ・いつも丁寧でした。（ホ）
- ・私の必要をご自分の必要に置き換えて考慮、行動して下さい（ホ）
- ・単独の受け持ち態勢の思うままに行かない中、最大の努力を払って下さいます（ホ）
- ・理の通った説明なので分かり易い説明が為されていました。（ホ）
- ・患者の立場になる事が基本の様なので、要求することが何もなかったぐらいです（ホ）
- ・スタッフの配置も満足いくものでした（ホ）
- ・やさしい方ばかりで良かったです。
- ・親切かつ丁寧でした。



IV、その他気にかかることがありましたらお書き下さい。

- ・家族の者も時間がないため、出会う機会が少なかつたと思う（1）
- ・おやつ、検温、時間がばらばらで困る。（1）
- ・つんけんあいそない人もいた（1）
- ・採血がすごく痛かった（1）
- ・夜の看護師が少ないように思う。（1）
- ・夜の排尿をお願いしたかった、2回くらい。（1）

V、病棟看護師の働きでよかったこと

- ・みなさんが心をこめて接してもらっていることにとても感謝しています。（3）
- ・優しく頂きありがとうございます。（1）
- ・気をつけて声かけて頂き、心丈夫でした。（1）
- ・優しく親切に接してもらえた。（1） 2
- ・知的障害があり理解力がなくナースコールも鳴らすで心配していましたが、都度ていねいに対応してくださりありがとうございます。（1）
- ・点滴をするにも声をかけてからしているので安心する。（1）
- ・お仕事のなさりようには頭が下がりました。心から感謝いたします。（1）
- ・認知症の母にやさしく笑顔で充分に頂きありがとうございます。（1）
- ・きびきびと対応されました。（1）
- ・当日担当でない看護師なのに依頼したら丁寧にお聞き頂いた（1）
- ・よく動いてくれてありがとう（1）
- ・忙しくしているのに感心しました（1）
- ・多少の個人差は避けられないと思いますが、皆さんよくやってくれました（ホ）
- ・患者と視線を合わせての対談がよかった（ホ）
- ・お話もできない病人さんにやさしく声をかけられて介護された様子、大変感動致しました。（1）
- ・皆さん明るく声が大きくはっきりとおられました（1）



- ・個室にいるときに深夜にもかかわらず、丁寧に看護していただいた。(1)
- ・(気になることは)全くありませんでした。安眠が得られた事感謝しております。
- ・全員の方が親切で話し方もやさしく、とても良かったです。
- ・言葉遣いが良かった。
- ・患者に対して話しかける場合も事務的でなく家族に話しかけるような暖かい話しかけ、うれしく思いました。

◇気になったこと

- ・ベッドに書いてある担当看護師を複数にしてあげば人が変わっても分かり易いと思う。
- ・オムツプラン用紙を2日続けてもらえなかった。要請したら多いプランに変更された。(1)
- ・人によってやさしく話を聞いて下さる方もいるが、あいそがなくすぐ出て行く人もいた。(1)
- ・病棟がひろくなった分、お忙しい様子。今までのような対応ができていないように思います。

VI、看護助手について、ケアワーカーについて

- ・気持ちよく挨拶して下さいました。(1)
- ・以前のようにキャップをつけていないので、看護師と看護助手の違いがわからない。(1)
- ・きびきびと対応されました(1)
- ・よくやってくれました。(ホ)
- ・入院中何度か検査があり、詰め所に来てください。検査行って来て、ひとりで戻って来て、とそれはどうなのでしょう(1)
- ・お頼みした物をしっかり持ってきてくださった。(1)
- ・いつも丁寧でした(ホ)
- ・キビキビ動いていて気持ち良かったです。(1)
- ・親切にして頂きました。

VII、医師について

周防医師：家族が時間なく充分お話できず申し訳ありませんでした(1)
いつもありがとうございます(1)
何度も時間を設けていただきありがた



かったです。
よく理解していただいて家族も安心しています。
わかりやすく説明してくれました。
先生の顔を見るだけで満足しております。顔のみえない日は寂しそうです。信頼しています。

西教医師：やさしくて素晴らしい先生です。

宮田医師：あまりお会いする機会がありませんでした。

長崎医師：専門的な事は理解できないことがあった。十分な説明が無理と思い、質問することをやめ、後で看護師に聞きました。

藤田医師：親切に面倒見ていただきました。にこやかで親しみやすく、女性でもあり話しやすかったです。

穂山医師：不在が多かった。
充分になんでも分かりやすく質問について説明して頂きました。
もう少し認知面のリハビリを続けていただきたかったです。(3)

北野医師：親切に楽しく診て下さいました。

細井医師：信頼できると思います。先生の長年の経験と思慮に基づいたお話しは余計な質問を挟む必要ない興味ある内容でした。

三ツ浪医師：丁寧で、その他の事についても親切にして下さいました。
信頼できる先生です。本当に安心しておりました。



VIII、他の職員について <リハビリ>

- ・ここにきてから理学療法の方々がありがたいと思いました。(2)
- ・いつも丁寧に指導して頂き感謝しております。(2)
- ・大きい声が気になった(2)
- ・おかげさまでずいぶん回復させて頂きました。ありがとうございました(2)
- ・くわしく説明していただき、とても良かったです。(1)

- ・理学療法士の方皆さん、（良くて）びっくりしました。（1）
- ・ほんとうに頑張ってやって下さって本当に嬉しかったです。お風呂に入れてもらって主人は大変喜んでいました。
- ・親切に指導してもらいました。
- ・全体に活気があります。皆にこにこされていることに感心いたします。



<地域連携課>

- ・細かく支援して頂き、ありがとうございます。（2）
- ・今後の事についても話を聞いて頂きありがとうございます（2）

<チャプレン>

- ・家族にも声をかけて下さりお祈りしていただき大きな慰めになりました。（1）
- ・色々お話を聞いて頂きありがとうございました。（2）

<医事課>

- ・外泊の時、玄関で気軽にやさしく話しかけて下さり、車に乗る時も手伝って下さり嬉しかった。

<薬剤師>

- ・丁寧に説明いただいた。（1）
- ・とても親切で優しくかったです。（1）
- ・丁寧にわかりやすかったです（1）



<栄養士・調理師>

- ・努力の払われた食事の提供だと思っていました。ありがとうございました。（ホ）
- ・食事が美味しかった。

<ボランティア>

- ・病院でコーヒーやお茶を頂けるなんて本当に思ってもいませんでした。



<その他、要望>

- ・各自、自分の仕事を誠実にされていると思った。（2）
- ・ヴォーリスは静かで居心地がよいと言っておりました。ありがとうございました。（1）
- ・クッションがない時があった（3）
- ・少しごはんが少ないです。わかってはいますが腹がへります（2）
- ・静けさが何よりの痛み止めでした（ホ）
- ・車のサービスがありがたい。
- ・清潔感に満足（1）
- ・当院の在宅介護週3回お世話になり感謝致しております。

<課題>

- ・消灯時間が遅いと思う。（2）



<環境>

- ・洗濯物を置いておく物が小さかった（1）
- ・一日中ファンが回っている。昼はよいが夜はうるさい（1）
- ・東館の二人部屋は壁があって良くなっている。（1）
- ・東館から売店は遠すぎる。
- ・面会時、椅子の貸出があれば、と思いました。（1）
- ・寝たきりの方が多くて、母にはつらい状況でした。（3）



IX、総合的な満足度

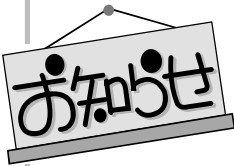
満足度

| 0% | 10% | 25% | 30% | 40% | 50% | 60% | 75% | 80% | 90% | 100% | 無回答 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| | | 1 | | | 5 | 2 | 21 | 7 | 14 | 32 | 13 |
| 0% | 0% | 1% | 0% | 0% | 5% | 2% | 22% | 7% | 15% | 34% | 14% |

平均満足度 74%

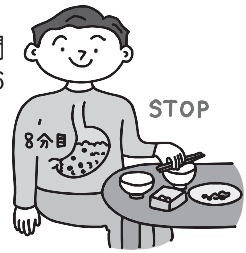
*退院アンケートに御協力いただきありがとうございました。貴重なご意見、感想等を頂き深く感謝申し上げます。ご不明なところ また改善の必要な箇所等につきましては、関係者と検討致しまして ご回答させていただきます。

ヴォーリス記念病院 院長 周防正史



▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。



日時 8月27日(木)12:00 13:30 場所 新館研修室(病院内)
講師 薬剤師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。

【新規採用】

7月1日 松浦 久美子 看護師 3病棟

近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成27年度)

| 回 | 月 日 | 内 容(仮) | 講師予定 |
|---|--------------------------|-------------------|---------------------------------------|
| 3 | 9月24日(木) 14:00~16:00 | 「住みよい街づくり」 | 訪問看護ステーションヴォーリス 在宅看護専門看護師 田村 恵氏 |
| 4 | 11月26日(木) 14:00~16:00 | 「折り紙教室 PART X」 | ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康氏 |
| 5 | 2月25日(木) 14:00~16:00 | 「自宅でできる簡単体操」 | メディカルフィットネス トレーナー 久保 大志氏 |

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 3回目9月17日(木)までに往復ハガキで
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を
記入の上、右記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室 係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内
ホームヘルパーステーション
担当 生駒
(Tel 32-7130 Fax 36-5458)まで

メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

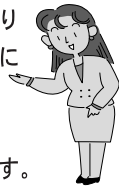
安心して楽しく運動して頂けるよう、
からだの状態を評価し、お一人お一人
の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00
利用時間
月・水・木・土/ 9:30~17:00
火・金/ 9:30~20:00
定休日 日曜日・その他(年末年始など)

近江八幡市北ノ庄町492
ヴォーリス老健センター 1階内
TEL 0748-32-5540

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、
お困りのことがあり
ましたら、お気軽に
お越しください。
本館2階の
エレベーター前です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがござい
ましたら患者サポート支援窓口までご連絡下さい。
(担当 岡田・加藤・村松)

平成27年7月23日をもって夜診外来を終了と致しました。
患者様には御迷惑をお掛け致しますが、
ご理解ご了承の程宜しくお願い致します。

働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”

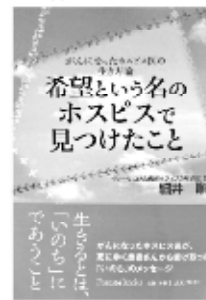


詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当:澤谷)

お知らせ

がんになったホスピス医の生き方論

希望という名の
ホスピスで見つけたこと



ヴォーリス記念病院ホスピス(西原健司) 婦科腫瘍科の管理が完成いたしました。

窓口販売のみ特約! 【先生の直筆サイン入り!】

窓口販売価格 1,200円(税込)

ご購入を希望の方は、図書券交付にてお問い合わせ下さい。

ヴォーリス召天五十年 記念出版のご案内

第2弾

『神の国の種を蒔こう』キリスト教メッセージ集



神の国の種を蒔こう
キリスト教メッセージ集

ヴォーリス・メソッド・ヴォーリス

主編 西原 健司

多彩な活動を生み出した前編が売れた

『隣人に生きるヴォーリスの生涯』から学んでいただく

助に感謝の気持ち、公益財団法人近江元元会長の遺言書より

2014年9月1日初版発行

ご購入を希望の方は、図書券交付にてお問い合わせ下さい。

価格 2,150円(税込)